

令和3年度

事業報告書

目 次

概 要	1 ページ
文化・レクリエーション振興事業 妹 背 の 里	2 ページ
屋外スポーツ振興事業 ド ラ ゴ ン ハ ッ ト	4 ページ
健康づくり・屋内スポーツ振興事業 ス ポ ー ツ セ ン タ ー	6 ページ
〔 スポーツジム&スタジオ 岡屋ふれあいプラザ 〕		
産 業 研 修 セ ン タ ー	12 ページ
農 村 運 動 広 場	14 ページ
施 設 利 用 人 数 推 移	15 ページ

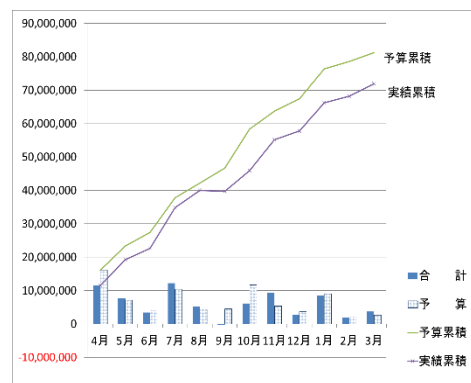
令和3年度 (公財)竜王町地域振興事業団 事業報告

【総括】

昨年度に引き続き「コロナ禍」の中でスタートした令和3年度は、年度途中で緊急事態宣言発令による、公共施設の一斉休館等の影響により、今年度も収入予算を下回る結果となった。

企業イベント利用が数件あったことや、臨時休館に伴う事業経費や光熱水料費等の支出削減で収入不足を若干は補えたこともあり、昨年度は町より「指定管理料」の増額していただいたが今年度は、特定費用準備資金の取崩し残額で対応できた。

ただ、「新型コロナウイルス感染症」の影響は今後においても継続すると考えられ、「With コロナ」をどう生き抜いていくかを、工夫しながら新たな事業展開を模索し、竜王町に必要な施設として事業団の存在価値を高めていきたい。



<事業運営面>

年間を通してドラゴンハットや研修センターの各種イベント利用キャンセルが、収入減少の大きな要因となり、各部署において開催している年間の各種スクールが、臨時休館により開催数減となった事、通常営業時においても感染予防対策として人数制限や、施設利用において感染を懸念されての利用者が減少したままであったことが収入減の要因であった。今年度、新たな事業として、「オートキャンプ体験」・「グラウンド・ゴルフ体験」を実施したが、コロナ禍や天候に左右されたこともあり、一定の利用はあったものの大幅な利用者増・収入増には繋がらなかった。「妹背の里」においては「コロナ禍」でもアウトドアブームにより、キャンプ利用が増加し、バンガロー・BBQ サイト利用も好調であり、今後も増加が見込まれる。

- ・「コロナ禍」を乗り切るため、新たな事業の企画準備並びに利用者に安心して施設を利用していただくための感染予防対策の徹底を継続。
- ・滋賀国スポに向けて、令和4年度中にウォールの設置により新ボルダリング施設が完成し、本格的に国スポ準備のため町教委と連携。

<構内整備・業務改善面>

スポーツセンター事務所内・機械室内において各種制御盤関係の故障が続いており、今後も「妹背の里」・「運動公園」双方に、経年劣化による修繕が必要と想定される。

● 令和3年度 収入（施設利用料+振興事業収入）と 指定管理料 (円・%)

年度	収入計画(予算)	収入実績	予算比	指定管理料
令和元年度	112,514,000 円	107,015,727 円	98.1%	89,345,000 円
令和2年度	113,889,000 円	50,124,485 円	44.0%	110,039,000 円
令和3年度	81,250,000 円	71,945,393 円	88.5%	94,671,000 円
前年比(率)		143.5%		86.0%

(注) 収入には委託費等は含んでいません

【 妹背の里 】

本年度は桜の開花が早く、ライトアップ期間を前倒しで終了したが、期間中の散策来園はコロナ禍の中でも一定の賑わいであった。

落ち着きを見せていた新型コロナ感染であったが、GW直前でのまん延防止措置により、連休期間中の予約止め、且つキャンセル多発により、4・5月の2カ月の収入は目標到達ができないスタートとなった。(2カ月で予算比:利用料で約80%、事業収入で約70%)

夏休みの新規事業「輝竜キャンプ」は宿泊から日帰り2日間のプログラム変更と、竜王町内小学生のみに限定はしたものの、募集開始2日で満員御礼となるほど好評で、事故もなくその後の感染者も出ることなく無事に終了した。

しかし、秋の行楽キャンプシーズンを迎える直前に感染者増加と緊急事態宣言を受け9月は1か月間の臨時休園を余儀なくされた。

休園明けの下半期からはシーズンとブームにより予算比を大きく上回るキャンプ利用があったものの、団体のBBQ利用が引き続き自粛傾向であった。

冬期は例年と比較し大幅な利用が増加した、一因として、初の試みである、バンガローのシーズンオフ価格の設定、また、キャンプ用具の進化などが考えられる。(携帯式充電器、ストーブ等)

※参考:12～2月の前年度比較は約20%UP (R2:643千円、R3:780千円)

結果、利用料が、8,999千円:前年比143.8%・予算比122.0%で、振興事業収入6,825千円:前年比122.7%・予算比69.5%となった。

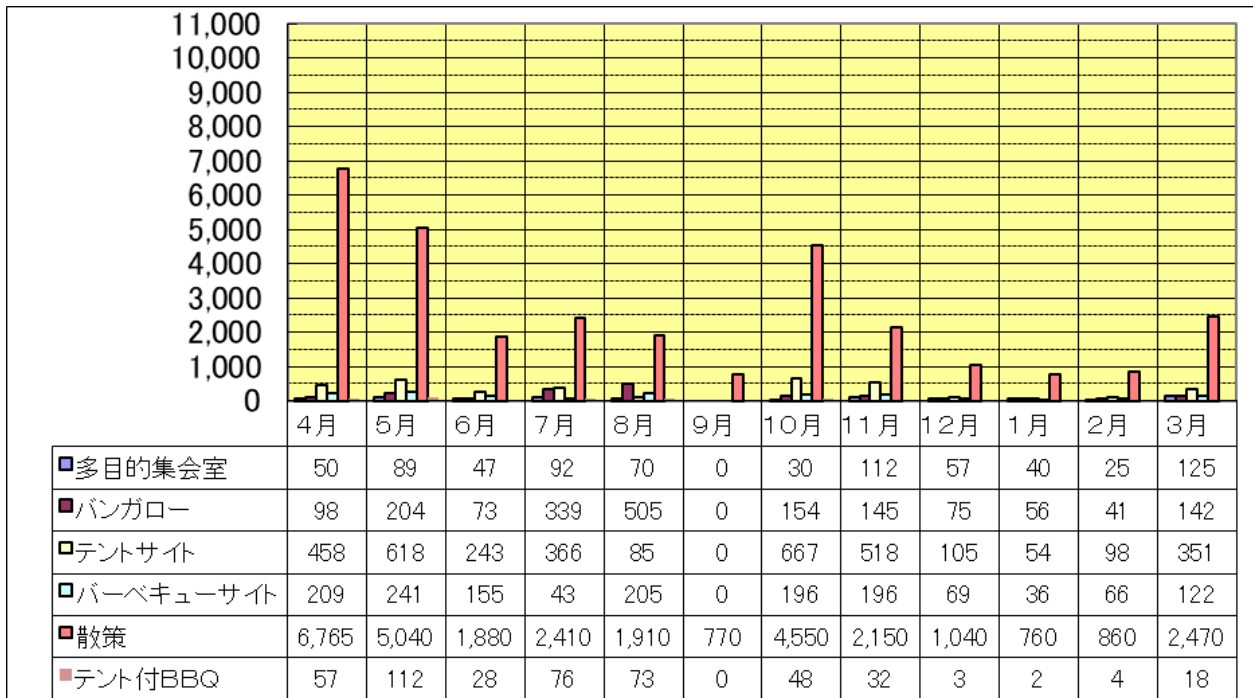
今年度は大型の遊具が老朽化に伴い撤去され、利用者からも新たな設置を望む声が直接、間接的にも多く寄せられている。

今後は、来園者に楽しんでもらえる通年事業を検討し展開していくことが課題となる。(年度末より巨大シャボン玉体験、手作り遊具コーナー増設等、好評を得ている)

令和3年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	延べ動員数
日帰りパックプラン	通年	29名
大人の竹細工教室	春期・夏期・秋期・冬期	42名
アウトドアクッキング	4/17、6/12、11/13	69名
キャンドルナイトヨガ	5/14、7/28、10/6	50名
親子 de 七夕キャンプ	7/4	27名
輝竜キャンプ	8/18・19(日帰り2日間)	33名
お月見会	10/16	24名
親子 de ハロウィンキャンプ	10/31	51名
親子 de クリスマスキャンプ	12/19	26名
親子 de お正月キャンプ	コロナ中止	—
さくらライトアップまつり	2022. 3/27～4/10	8,600名

令和3年度 月別・施設別 利用人数



令和3年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
多目的集会室	1日3単位	912	59	6.5%
バンガロー	1日10棟	3,040	317	10.4%
テントサイト	営業日数	304日	3,563人	1日当たり11.7人
バーベキュー	営業日数	304日	1,991人	1日当たり 6.5人
グラウンド・ゴルフ	廃止	—	—	—

年度施設利用人数

(人)

人 数	集会室	バンガロー	テント	フリーサイト BBQ	テント付 BBQサイト	散策等	グラウンド ・ゴルフ	合 計
H29年度	7,859	2,336	3,169	3,171	9,895	94,890	659	121,979
H30年度	2,232	2,803	3,855	2,618	9,790	90,690	159	112,147
R01年度	3,812	2,681	3,782	2,103	10,256	79,310	廃止	101,944
R02年度	842	1,349	3,085	1,104	3,535	32,656	廃止	42,571
R03年度	737	1,832	3,563	1,538	453	30,605	廃止	38,728

【 ドラゴンハット 】

昨年度同様「新型コロナウイルス感染症」感染拡大の影響を多大に受けての厳しい1年となった。

ドラゴンハット一番の収入源であるイベント利用においては、昨年度からは少し戻りつつあったものの、企業展示会3件、ドッグショー1件、音楽イベント1件、芝生広場でのマルシェ2件の開催にとどまった。

夢発信事業においても出来る事をと企画した「オセアン滋賀ブラックス野球教室」の開催も新型コロナウイルス感染拡大により、余儀なく中止となった。

また、大会事業、フリーマーケット事業についても新型コロナウイルス感染拡大による影響から開催することができなかった。それでも、出来る事をと NewBusinessプロジェクトで企画した芝生広場の有効活用として「オートキャンプ体験」を通年で実施、89組が参加、大幅な収入増には繋がらなかったが一定の効果はあったものと認識し次年度以降に繋げたい。まだまだPR不足であるため今後の営業努力に尽力いたします。

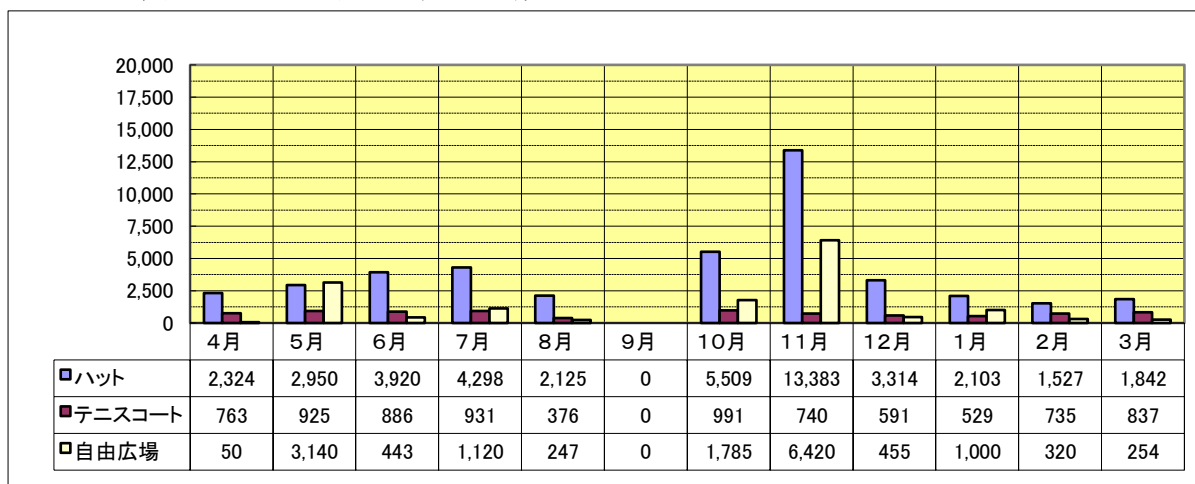
また、グラウンド・ゴルフ連盟より要請があった芝生広場でのグラウンド・ゴルフ体験についても週2回開催を実施延499名の方に参加いただいた。

まだまだ、続くと予想されるコロナ禍ではありますが、職員が一丸となり創意工夫を凝らして更なる事業団の発展に尽力していきます。

令和3年度 屋外スポーツ振興事業

大会・イベント・スクール名	実施日	チーム数	参加数
第21回 理事長杯少年サッカー大会	7月24・25日	16チーム	810人
第25回 竜王町長杯ソフトボール大会	コロナ染拡大防止の為中止	—	—
第6回 ドラゴンカップ少年サッカー大会	コロナ染拡大防止の為中止	—	—
第24回 竜王町長杯少年野球大会	10月30・31日	13チーム	698人
第13回 ドラゴンハットテニススクール生大会	コロナ染拡大防止の為中止	—	—
第25回 竜王町長杯少年サッカー大会	1月8・9・10日	32チーム	900人
MIOびわこ滋賀 夏休みサッカー教室	コロナ染拡大防止の為中止	—	—
第5回 プロサッカー滋賀県人会カップ	コロナ染拡大防止の為中止	—	—
オセアン滋賀ブラックス野球教室	コロナ染拡大防止の為中止	—	—
フリーマーケット in ドラゴンハット	コロナ染拡大防止の為中止	—	—
テニススクール (4期・5コース・10回) (コロナ感染拡大の為回数減)	火曜初中級・金曜上級 土曜初心者 A/B・中級	181回/年	2,579人
ジュニアテニス初心者・初中級 (コロナ感染拡大の為回数減)	火曜	60回/年	347人
オートキャンプ体験	不定	通年	89組
グラウンドゴルフ体験	火・木	通年	499名

令和3年度 月別・施設別 利用人数



令和3年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
ドラゴンハット	1日3単位	822	395	48.0%
テニスコート	1日1面13単位 4面	13,326	5,014	37.6%
自由広場	1日2単位	533	138	25.9%

令和3年度 ドラゴンハット利用種目件数と人数

種目	件数	利用人数	種目	件数	利用人数
サッカー	258 件	11,569 人	レクリエーション	6 件	1,818 人
ゲートボール	21 件	2,048 人	フットサル	0 件	0 人
軟式野球	21 件	896 人	その他スポーツ	6 件	442 人
グラウンド・ゴルフ	11 件	1,870 人	サッカー大会	2 件	1,710 人
ソフトボール	16 件	1,205 人	ソフトボール大会	0 件	0 人
催し物	19 件	16,150 人	少年野球大会	2 件	660 人
運動会	12 件	4,910 人	フリーマーケット	0 件	0 人
ゴルフ	7 件	17 人		件	人
			合 計	381 件	43,295 人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人数	ハット	テニスコート	自由広場	合計	臨時駐車場
H30年度	115,157	9,899	17,791	142,847	2,286台
R01年度	82,593	9,643	18,840	111,076	1,969台
R02年度	22,466	8,632	6,387	37,485	0台
R03年度	43,295	8,304	15,234	66,833	344台

【スポーツセンター・ジム&スタジオ・ふれあいプラザ】

令和3年度も「新型コロナウイルス感染症」による影響を多大に受け感染予防対策をしっかりと実施しての厳しい1年となった。

年度途中、8月末から9月中旬にかけて緊急事態宣言発令により臨時閉館時となり、それまで徐々に戻りつつあった利用者も、また一旦利用を自粛される動きが顕著に表れた。

秋期のスクール事業において一番の収入源であるスイミングスクールでは、年末までの開催日を最大限にとり収入確保に努めた。こうした努力の結果もありスポーツセンター自主事業収入においては、前年比131% 予算比101%と予算比に到達することができた。

また、新たな取り組みとして、夏休み期間中の施設休館日において、スイミングスクール生記録会を実施。スイミングスクール生にとって日頃の練習の成果を発揮できる場所として好評を得た。次年度以降もさらに内容を吟味して、多くの子供たちの目標となる場面、機会の提供を目指していきたい。

スポーツセンター利用料収入においては、前年比131%、予算比73%と昨年度よりも利用者さんも戻りつつあるが予算比未達大幅な減収となった。

要因として緊急事態宣言による臨時閉館、コロナ禍による利用自粛が続いたことが大きく影響した。

スポーツジムにおいても、コロナ感染予防対策をしっかりと実施し運営をしているが、スポーツセンター同様、利用自粛が響き利用者がなかなか戻らない現状である。

スクール事業についても定員数や振替受講の制限し感染予防対策を実施。

事業収入、前年比114%、予算比84%、利用料収入、前年比114%、予算比85%と昨年同様に「コロナ禍」の影響を大きく受ける結果となった。

施設管理においては、プール濾過ポンプの修理や水中攪拌機取り換え工事等、経年劣化による故障があった。30万円以上の修繕費であったが緊急を要するため事業団で修理発注を行った。

ソフト面においては、災害時を想定した避難誘導訓練、初期消火訓練などの消防訓練も実施し、利用者が安心して利用いただけるように準備を行った。

今年度もコロナに翻弄された1年ではあったが、利用者の安心・安全を第一に施設保全に組み、大きな事故なく1年を終えることができた。

まだまだ続く、コロナ禍の中ではあるが何もしないのではなく出来る事を少しでも実行に移し、事業団の存在価値を高める努力を継続していきます。

令和3年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツセンター)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
スイミング スクール	3歳～ 中学生	480	水・木・金・土	各曜日 10回/期	春	382	79.5%
					夏	380	79.1%
					秋	377	78.5%
					冬	368	76.6%
ウォーター エクササイズ	16歳 以上男女	30	火・木	各曜日 10回/期	春	17	56.6%
					夏	16	53.3%
					秋	15	50.0%
					冬	15	50.0%
Enjoy ウォーキング	中高齢者を はじめ どなたでも	20	水	各曜日 10回/期	春	18	90.0%
					夏	18	90.0%
					秋	17	85.0%
					冬	16	80.0%
Enjoy スイム	泳げない方を はじめ どなたでも	30	火・金	各曜日 10回/期	春	22	73.3%
					夏	24	80.0%
					秋	25	83.3%
					冬	24	80.0%
短期 スイミング	バタ足 クロール	30	不定	各10回 程度		-	-
						-	-
スイミング スクール生 記録会	スクール 4級以上	-	不定	年間1回	夏	20	-
フリー スポーツ day	どなたでも		火・土	年間24回 (月2回)	-	53	-

令和3年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
コンディショニングヨガ	一般女性 (初中級)	30	火・水	各曜日 10回/期	春	15	50.0%
					夏	15	50.0%
					秋	15	50.0%
					冬	14	46.6%
ピラティス	一般男女	30	火・木	各曜日 10回/期	春	20	66.6%
					夏	19	63.3%
					秋	19	63.3%
					冬	17	56.6%
クラシックバレエ(幼)	年少～年長	15	火	各曜日 10回/期	春	11	73.3%
					夏	9	60.0%
					秋	9	60.0%
					冬	9	60.0%
クラシックバレエ(jr①・jr②)	小1～中3	30	火	各曜日 10回/期	春	15	50.0%
					夏	14	46.6%
					秋	13	43.3%
					冬	13	43.3%
クラシックバレエ	一般女性	10	火	各曜日 10回/期	春	11	110.0%
					夏	11	110.0%
					秋	11	110.0%
					冬	11	110.0%
初級エアロビクス	一般男女	30	土	朝・夜 10回/期	春	12	40.0%
					夏	11	36.6%
					秋	11	36.6%
					冬	11	36.6%
やさしい太極拳	一般男女	15	土	各曜日 10回/期	春	5	33.3%
					夏	5	33.3%
					秋	5	33.3%
					冬	6	40.0%
楊名時健康太極拳	一般男女	10	金	各曜日 10回/期	春	6	60.0%
					夏	5	50.0%
					秋	5	50.0%
					冬	5	50.0%
リラクゼーションヨガ	一般女性 (初中級)	15	木	各曜日 10回/期	春	9	60.0%
					夏	8	53.3%
					秋	8	53.3%
					冬	8	53.3%

令和3年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(スポーツジム)

事業名	対象者	定員 (人)	曜日	回数	期	受講数 (人)	率
パワーヨガ	一般女性 (初中級)	15	金	各曜日 10回/期	春	9	60.0%
					夏	9	60.0%
					秋	8	53.3%
					冬	8	53.3%
ルーシー ダットン	一般男女	15	金	各曜日 10回/期	春	6	40.0%
					夏	6	40.0%
					秋	5	33.3%
					冬	6	40.0%
ZUMBA	一般男女	75	火・水 木・土	各曜日 10回/期	春	52	69.3%
					夏	50	66.6%
					秋	50	66.6%
					冬	48	64.0%
D-STEP ダンス	Hiphop クラス フリースタイル クラス	30	金	各曜日 10回/期	春	30	100.0%
					夏	29	96.6%
					秋	28	93.3%
					冬	27	90.0%
長いきいき 健康教室	特定高齢 事業卒業生	16	水・金	特定高齢事 業に準じる	春	9	56.2%
					夏	9	56.2%
					秋	9	56.2%
					冬	9	56.2%
ジム利用 講習会	中学生以上	※ 90	-	2回/月	4~6月	20	22.2%
					7~9月	16	17.7%
					10~12月	32	35.5%
					1~3月	22	24.4%

※ 1回15名×2回/月で3ヶ月として

令和3年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業(岡屋ふれあいプラザ)

事業名	対象者	定員 (組)	曜日	回数	期	延べ組数	率
ベビー マッサージ	2か月～ 1歳	5	水	一回	春	—	— %
				一回	夏	—	— %
				一回	秋	—	— %
				一回	冬	—	— %
キッズ マッサージ	1歳～ 3歳	5	水	一回	春	—	— %
				一回	夏	—	— %
				一回	秋	—	— %
				一回	冬	—	— %

※コロナによりベビー、キッズマッサージは中止

(前日までの完全予約制)

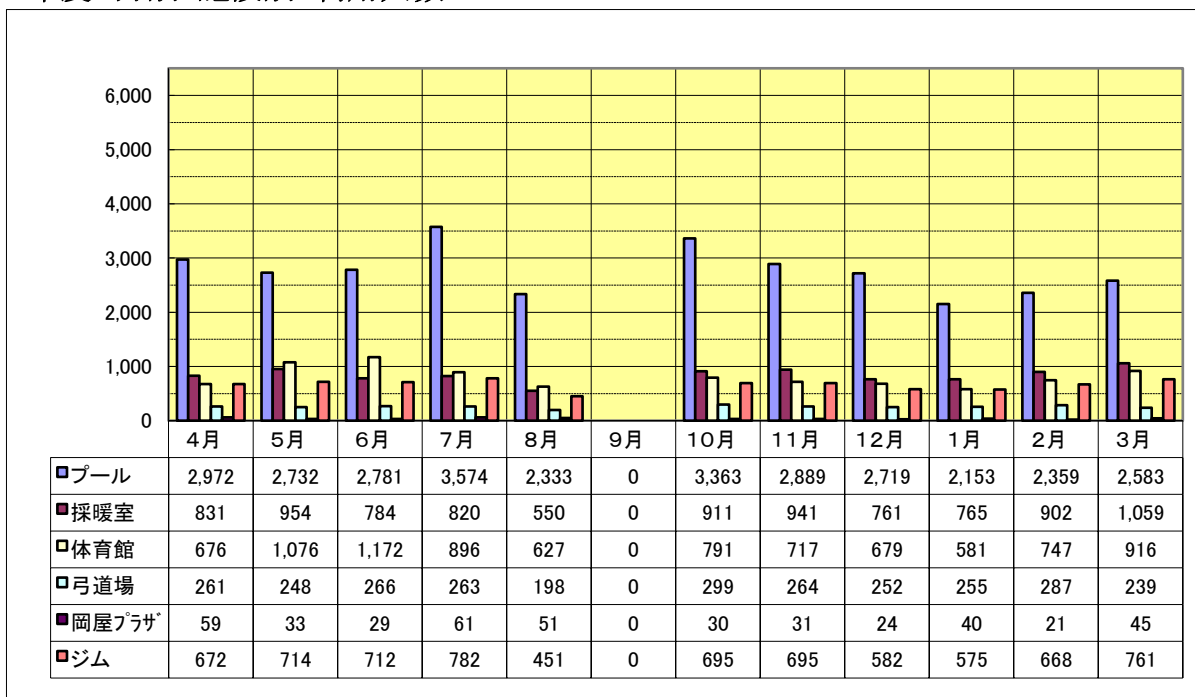
事業名	対象者	定員	曜日	日程	延べ数	率	
花見ウォーク	中高齢者	30	火～ 木	—	—	— %	
				—			
				—			
Enjoy サイズ	中高齢者 はじめ どなたでも	15	金	各曜日 10回/期	春	7	46.6%
					夏	7	46.6%
					秋	6	40.0%
					冬	8	53.3%

※コロナにより花見ウォークは中止

令和3年度 施設別 稼働状況

施設名	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	利用人数	稼働率
体育館	1日3単位	813	425	8,878	52.3%
弓道場	1日3単位	804	280	2,832	34.8%
岡屋プラザ	1日2単位	542	59	57	10.9%
プール	日数	271	—	30,458	112人/日
採暖室	日数	271	—	9,278	34人/日
ジム	日数	272	—	7,307	26人/日

令和3年度 月別・施設別 利用人数



年度別 施設別 利用者数

(人)

人 数	プール	採暖室	体育館	弓道場	岡屋 プラザ	ジム	合計
平成30年度	43,964	14,796	15,657	2,266	1,566	10,986	89,235
令和01年度	42,305	13,765	13,709	2,452	1,934	11,724	85,889
令和02年度	25,657	7,045	6,927	2,326	542	6,999	49,496
令和03年度	30,458	9,278	8,878	2,832	424	7,307	59,177

【 研修センター（ふれあいセンター） 】

昨年度に引き続き「新型コロナウイルス感染症」によって多大な影響を受けた1年でした。

上半期はコロナ自粛および蔓延防止等重点措置による営業時間短縮、また緊急事態宣言による臨時休業により、施設利用が大幅に減少しました。

臨時休業中は、ただ単に閉館するのではなく、今出来ること、営業再開に向け利用者に心地よく利用頂くために様々な営繕修理・改善を行いました。

- 【改善内容】
- 緑地整備（芝生の移植・除草、高低木の剪定など）
 - 施設壁面の塗装（玄関フロアから廊下全面、事務所、トイレなど）
 - 備品整備（事務所内書庫、ホワイトボード、演台、郵便受けなど）

しかし、下半期にはワクチン2、3回目接種が進み第5波の収束が見られた頃には、徐々ではありますが利用を頂くことが出来ました。

企業・会社単位での講習・イベント関連の利用は戻りつつも、ドラゴンハット併用利用の特にスポーツ大会・交流試合での選手控室などの利用がコロナ感染防止を理由に利用を控えるケースが多々見られました。

自主事業のフリーマーケットや文化事業においても「不特定多数・密接不可避」などにより、感染リスクが高くなることから、利用者の安全を最優先に考えた結果、すべて中止とした。

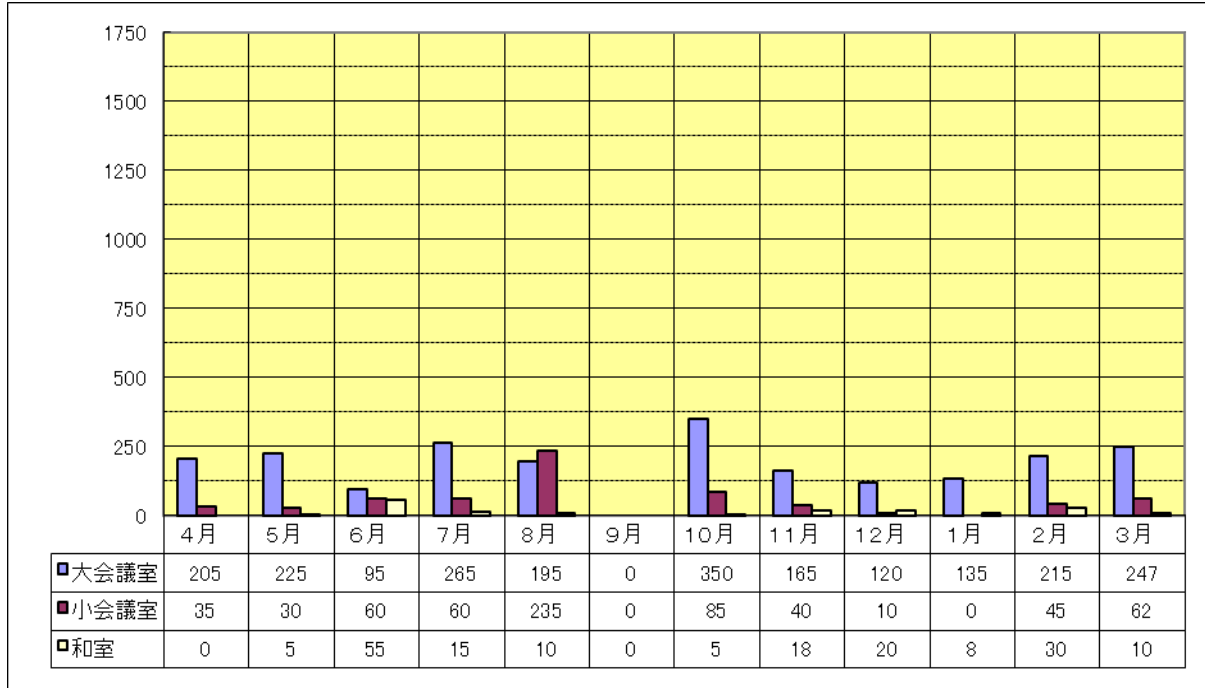
次年度も変異株による感染状況が不透明で、利用状況は厳しくはあるが「コロナ禍」での利用方法を模索しながら施設運営に努めていきたい。

令和3年度 文化・レクリエーション振興事業

イベント名	実施日	出店区画数	参加数
ふれあいフリーマーケット	4月17日(土)	－ 区画	コロナ中止
	9月 4日(土)	－ 区画	コロナ中止
	11月20日(土)	－ 区画	コロナ中止
	3月26日(土)	－ 区画	コロナ中止

事業名	対象者	定員(人)	曜日	回数	受講数(人)	参加率
筆文字教室:前期(4月～9月)	一般	20	火	6回	コロナ中止	－ %
筆文字教室:後期(11月～12月)	一般	20	火	6回	コロナ中止	－ %
ロボット教室(4月～6月)	小4～6	12	土	6回	コロナ中止	－ %
プログラミング教室(4月～7月)	小4～6	12	土	6回	コロナ中止	－ %

令和3年度 月別・施設別 利用人数



令和3年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
大会議室	1日3単位	840	167	19.9%
小会議室	1日3単位	840	71	8.5%
和室	1日3単位	840	42	5.0%

令和3年度 利用形態別 利用状況

《 利用形態 》	《 利用件数 》	《 利用人数 》
会議・研修	62 件	1,047 人
展示会等	6 件	300 人
控え室・休憩	30 件	928 人
食事	2 件	70 人
その他	37 件	710 人
合 計	137 件	3,055 人

年度別 施設別 利用人数

(人)

人 数	大会議室	小会議室	和 室	合 計
H30年度	8,335	1,713	1,672	11,720
R01年度	6,670	1,315	677	8,662
R02年度	2,424	335	164	2,923
R03年度	2,217	662	176	3,055

【 農村運動広場 】

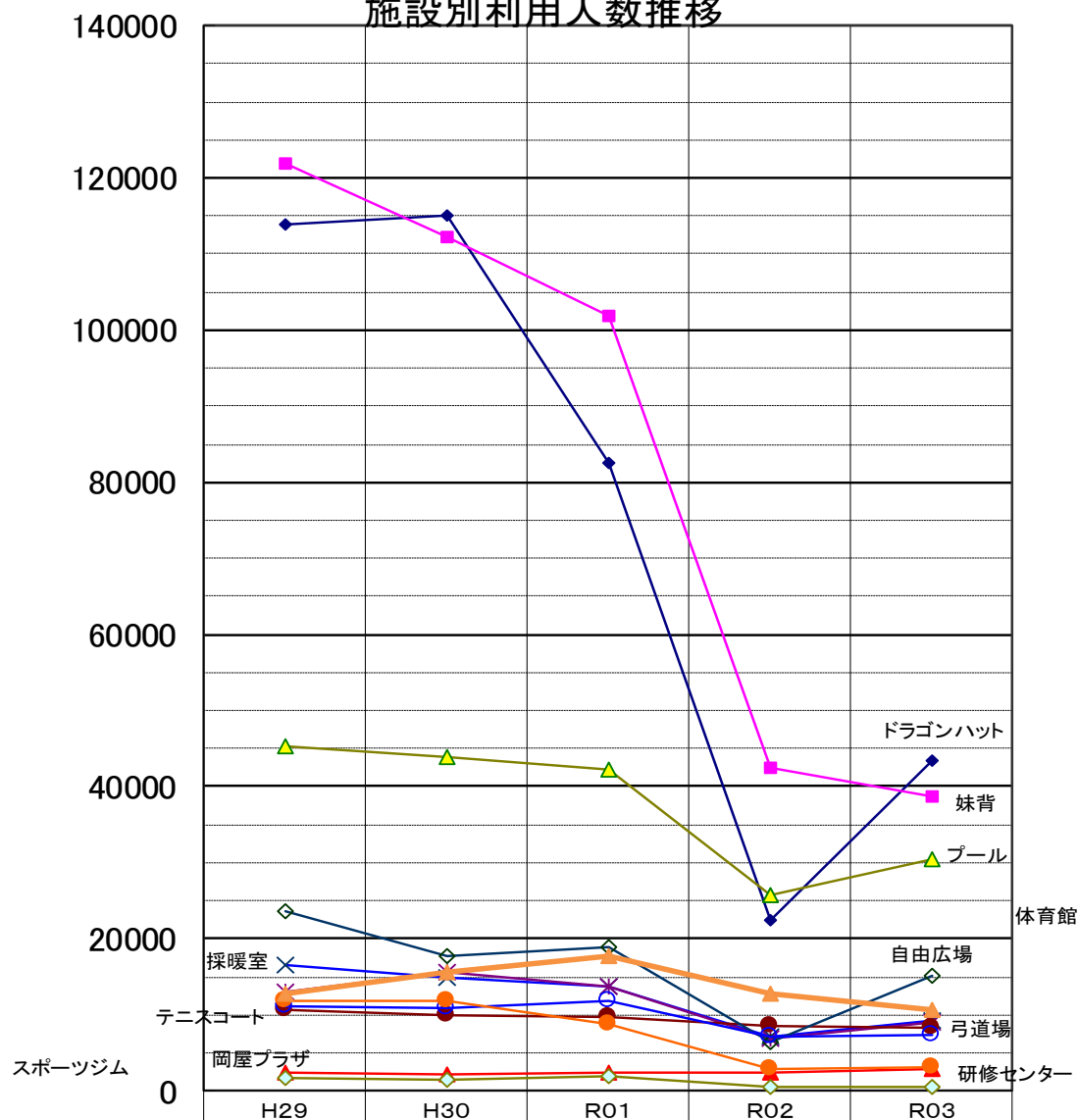
利用者は主に町内在住および町内企業勤務者であり、青少年野球チームが休日および夜間に多く利用された。

コロナによる9月閉園やスポーツ活動の自粛を受けたが、比較的天候に恵まれこと、また、春休み期間などは青少年野球チーム OB の利用もあり、利用料収入 5 4 1 千円、前年比 1 1 0. 1 %となった。

令和3年度 施設別 稼働状況

	稼働単位	総稼働単位数	利用稼働数	稼働率
農村運動広場	1日3単位	978	363	37.1%

施設別利用人数推移



施設	H29	H30	R01	R02	R03
ドラゴンハット	113,763	115,157	82,593	22,466	43,295
妹背	121,979	112,147	101,944	42,571	38,728
プール	45,306	43,964	42,305	25,657	30,458
採暖室	16,608	14,796	13,765	7,045	9,278
体育館	12,989	15,657	13,709	6,927	8,878
テニスコート	10,754	9,899	9,643	8,632	8,304
自由広場	23,522	17,791	18,840	6,387	15,234
スポーツジム	11,142	10,986	11,724	6,999	7,307
弓道場	2,347	2,266	2,452	2,326	2,832
岡屋プラザ	1,766	1,566	1,934	542	424
研修センター	11,822	11,720	8,662	2,923	3,055
農村運動広場	12,870	15,572	17,682	12,737	10,594

	H29	H30	R01	R02	R03
運動公園計	250,019	243,802	205,627	89,904	129,065
妹背・農村計	134,849	127,719	119,626	55,308	49,322
総計	384,868	371,521	325,253	145,212	178,387

